



平成 23 年 9 月 27 日

報道関係各位

東京都世田谷区太子堂 2-16-5

株式会社 QLife (キューライフ)

---

インフォームド・コンセント用 iPad アプリに  
東京女子医大の医師 20 人が制作協力したスライドが一举 500 点登場  
～全国の医療現場での、より良いインフォームド・コンセントを支援～

---

月 300 万人が利用する日本最大級の病院検索サイト、医薬品検索サイト、医療情報サイトを運営する総合医療メディア会社の株式会社 QLife (キューライフ/本社:東京都世田谷区、代表取締役:山内善行)は、東京女子医科大学に所属する医師 20 人の協力を得て作成したインフォームド・コンセント(※1)用のスライド 500 枚を、iPad アプリ用のライブラリに搭載した。

同社の iPad アプリ『描いて消せる患者さんへの説明ボード』は、3.9 万ダウンロード(※2)を誇り、医療従事者であれば誰でも無料で使用可能。既に 630 余のスライドを搭載していたため、今回の追加搭載で 1100 枚を超える。約 80 の動画も含まれる。

東京女子医科大学病院 副院長、麻酔科主任教授の尾崎眞氏は、「インフォームド・コンセント時の説明内容は、患者さんごとに異なる。予め整理された要点・イラスト・動画を、患者さんにあわせて素早く適宜選択できる点が、この仕組みの良さである。また、絵を描く負担や説明要素漏れリスクを軽減するメリットもある。」とコメントしている。

このたび東京女子医科大学の医師が制作協力したスライド群は、「インフルエンザ・ワクチン接種」の説明など広く一般の内科開業医が使えるものから、「大動脈ステント治療」など専門医が術前説明に使うものまで、多岐にわたる。スライド制作に協力をした医師は、日頃からインフォームド・コンセントを重視し当該アプリの趣旨に賛同した 20 人。既に臨床現場にて、自らが制作したスライドを使っている。

『描いて消せる患者さんへの説明ボード』アプリは、ホワイトボードのように真っ白な画面に描けるだけでなく、「医学スライド」「動画」上に何度でも繰り返し描けることが特長。患者別に部位・症状・治療内容・説明レベルなどが異なる実際の医療現場でも使いやすい。患者側にも分かりやすく、インフォームド・コンセント(情報を得たうえでの納得)が実現して治療意欲が向上する。

※1:治療などを行う前に、医療者が患者や家族に説明し納得を得ること

※2:8 月末日現在の累計、医師向け iPad 専用アプリとしては最大級

医学スライド・動画を追加したい場合は、インターネットで「ライブラリ」(<http://qlifebooks.com/>)に接続すれば、全てのスライド・動画群を一切無料で自由にダウンロードできる。いったんダウンロードすれば以降はオフラインでも使用可能。コンテンツは広く全国から募集し、「優良資源の共有&内容フィードバック」のプラットフォーム化を目指す。医師以外が作成したスライドも内容次第では搭載する予定で、既に武田薬品工業など複数の製薬会社のスライドがダウンロード可能となっている。

■ スライドを搭載している「ライブラリ」は⇒<http://qlifebooks.com/>

■ 「ライブラリ」を使える iPad アプリは⇒<http://itunes.apple.com/jp/app/id394861113?mt=8>





---

<株式会社 QLife の会社概要>

会社名 : 株式会社 QLife (キューライフ)

所在地 : 〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 2-16-5 さいとうビル 4F

代表者 : 代表取締役 山内善行

設立日 : 2006年(平成18年)11月17日

事業内容: 健康・医療分野の広告メディア事業ならびにマーケティング事業

企業理念: 生活者と医療機関の距離を縮める

サイト理念: 感動をシェアしよう!

URL : <http://www.qlife.co.jp/>

---

本件に関するお問い合わせ先:

株式会社 QLife 広報担当

TEL : 03-5433-3161 / E-mail : [info@qlife.co.jp](mailto:info@qlife.co.jp)

---